



小5の息子 転校後、学校行きたがらず

小学5年の息子についてです。転校で2年前から通う学校が合わないのか、行きたがりません。

前の学校では仲の良い友達が多くいましたが、今はいないようです。朝はなかなか起きず、学校の休み時間も席にいるそう。放課後は走って帰ってきます。

勉強はでき本をよく読みます。周囲と話が合わないよう。いじめられてはいませんが、ちょっかいをかけられると怒るタイプ。社交的ではないものの、気の合う人とは話し、人を選んで付き合っているようです。

このまま学校に通わせていいののか、あるいはフリースクールに行かせた方がいいのでしょうか。

先生、教えて!

子育て・教育相談コーナー



仙台市宮城野区

40代・会社員

からの質問

●回答してくれた人

吉田 和子さん

よしだ・かずこ 栗原市出身。大崎市松山中、古川東中、岩出山中校長を歴任。2019年から大崎市子どもの心のケアハウススーパーバイザーとして、不登校の子どもの支援などに取り組む。



環境の変化は、大人にも子どもにもストレスになります。生活環境が大きく変わる転校は、新しい学校や先生、友人と出会う機会でもありますが、慣れ親しんだ土地を離れ、友達を失うことでもあります。お子さんにとって遠く離れた新天地での生活は、期待よりも不安の方が大きかったことと思います。

お子さんの様子が気になり始めた時、転校後の学校生活の不安を訴えたでしょうか。心の中のものや言葉を表すのは容易ではありませんが、保護者が言葉足らずの部分の補う形で気持ちを引き出してあげること心身の負担を軽くします。

以前より仲の良い友人はなくても、気の合う友達を見つけ

焦らず不安を共有して

て過ごしているとのこと。私たち大人は友達が多い方が良く考えがちですが、傍らにいただけで安心できる、心から話ができる友達が1人でもいることを大事にしたいものです。

このまま登校を続けるか、フリースクールに行くかを決めるのはお子さん自身。親が焦って物事を決めるのは禁物です。担任教諭に気掛かりな様子を伝えたり相談したりすることで、お子さんが安心して生活できる糸口が見つかるかもしれません。

まずはお子さんとじっくり話し合う機会を持ち、今の学校生活に抱いている不安を共有し、どうしたら安心して過ごせるかを一緒に考えることが第一歩と考えます。

このコーナーは保護者からの子育てや教育についての相談を募集しています。メール、郵送のほかQRコードから応募できます。

▷記入事項 氏名、年齢、職業、住所、家族構成、電話番号、メールアドレス

▷宛先 〒980-8660 河北新報社
こども新聞係。メールアドレスkyopro@po.kahoku.co.jp

